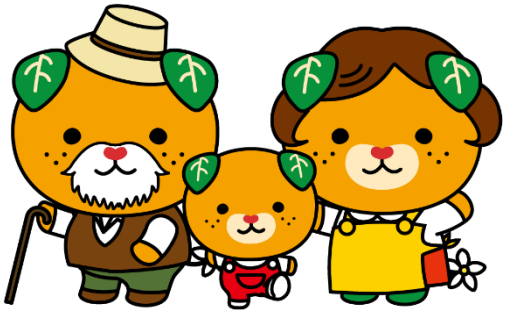
令和6年度第2回愛媛県認知症施策推進会議

資料1

議題1

愛媛県の認知症施策について



令和７年１月１７日

愛媛県における認知症施策について（令和6年度）

1　普及啓発・本人発信支援

①認知症サポーター、キャラバンメイトの養成
②認知症施策推進会議・認知症施策市町連携会議の開催
③愛媛県認知症普及啓発フォーラムの開催（認知症月間関連イベントの実施）
④えひめ認知症希望大使の委嘱
⑤ピアサポート活動の実施

2　予防

①認知症に関する知識や理解の普及、予防及び早期発見の市町等の取組を支援

3　医療・ケア・介護サービス・介護者への支援

①認知症疾患医療センターの体制整備
②認知症初期集中支援チーム、認知症地域支援推進員研修支援
③認知症サポート医養成研修、フォローアップ研修の実施
④かかりつけ医認知症対応力向上研修の実施
⑤歯科医師・薬剤師・看護職員・病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修の実施
⑥認知症介護基礎研修の実施
⑦認知症実践者研修等の実施
⑧認知症指導者養成研修、フォローアップ研修の実施
⑨認知症コールセンターの設置
⑩認知症カフェ研修会の実施

4　認知症バリアフリーの推進・若年性認知症の人への支援・社会参加支援

①認知症高齢者等見守体制推進事業の実施
②チームオレンジコーディネーター研修会の実施
③若年性認知症自立支援ネットワーク会議の開催
④若年性認知症支援コーディネーターの設置
⑤若年性認知症交流会の開催

１－②　愛媛県認知症施策市町連携会議

1.開催日

令和6年11月20日（水）　13時30分～16時

2.テーマ

当事者の声を聴き、施策に反映していくために必要なことを考える

3.内容

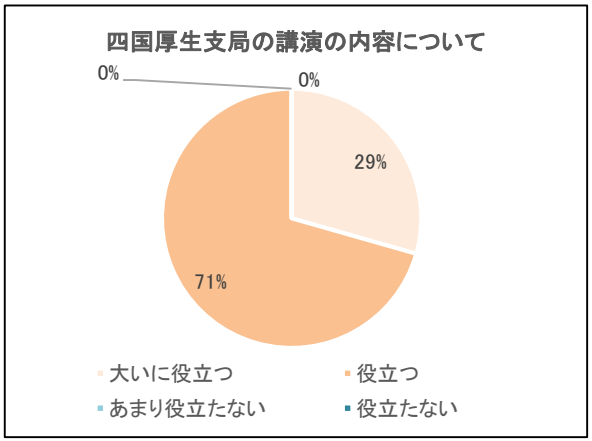
・講演：「認知症の本人の声を施策に活かすために」
　講師：厚生労働省四国厚生支局地域包括ケア推進課
　　地域包括ケア推進官　篠岡　有雅　氏
・取組報告：「和気・堀江地区の認知症カフェの取り組み」
・当事者からのメッセージ：「やさしい見守りとともにまだまだやれる１人の人として」
　えひめ認知症希望大使　坪北　浩次　氏、パートナー　坪北　幸代　氏
・グループワーク

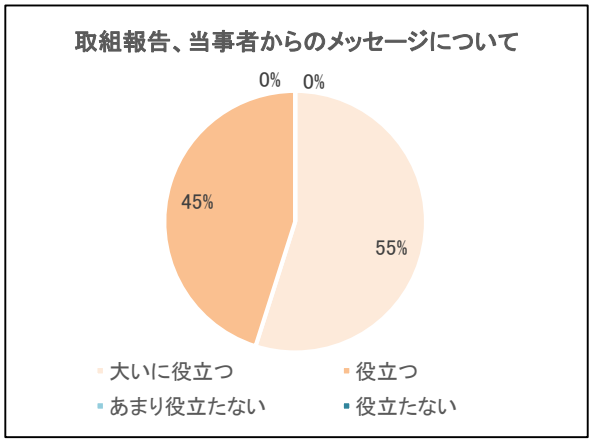
4.出席者

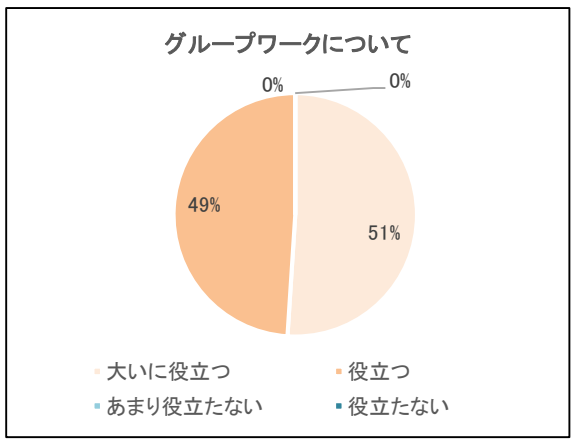
市町職員、地域包括支援センター職員　他
計57名参加（市町担当者：26名、委託包括職員：24名、四国厚生支局：3名、その他：４名）

1－②　愛媛県認知症施策市町連携会議

5.参加者からのアンケート結果







1－③　認知症普及啓発フォーラムの開催

（委託先：公益社団法人認知症の人と家族の会愛媛県支部）

1.開催日

令和6年10月12日（土）　13時00分～

2.内容

・えひめ認知症希望大使の委嘱状伝達式

・記念講演Ⅰ『認知症になってからのセカンドストーリー』

【講師】（一社）セカンド・ストーリー　代表　山中　しのぶ　氏

『認知症の母を持つ私にできること』

【講師】（一社）セカンド・ストーリー　副理事　山中　蓮　氏

・記念講演Ⅱ『認知症20年！』

【講師】愛媛大学大学院医学系研究科　谷向　知　教授

・シンポジウム『認知症から始まる新しい人生！』

【シンポジスト】セカンド・ストーリー代表　山中　しのぶ　氏とパートナー

えひめ認知症希望大使　高橋　弘子　氏とパートナー

えひめ認知症希望大使　村上　マサ子　氏とパートナー

えひめ認知症希望大使　坪北　浩次　氏とパートナー

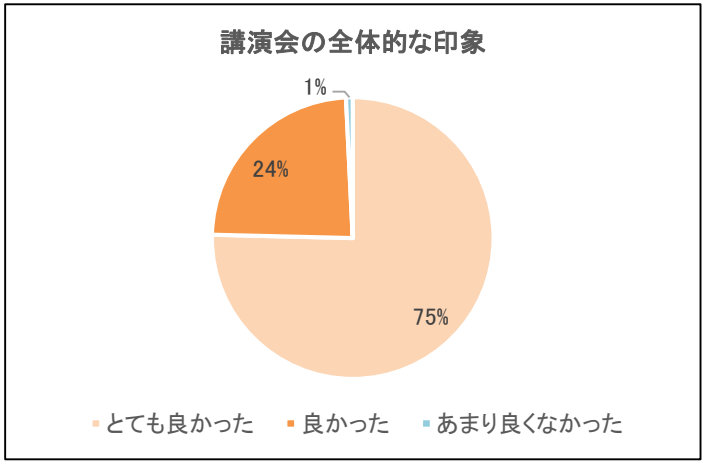
【座長】谷向　知　教授、認知症の人と家族の会愛媛県支部代表　森川　隆　氏

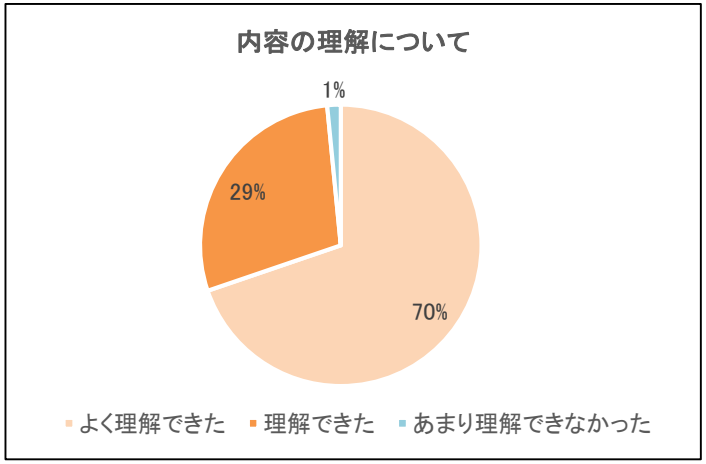
3.出席者

228名

1－③　認知症普及啓発フォーラムの開催
（委託先：公益社団法人認知症の人と家族の会愛媛県支部）

4.参加者からのアンケート結果





・山中さん親子の話がとても良かった。感動した。
・話しを聞ける機会が今までなかったので、聞けてよかった。
・「一緒に」ということが大切だと改めて思った。
・認知症になっても楽しむこと、支え合っていくこと。
・シンポジウムで希望大使の生活の様子、料理、何かをつくる楽しみがあることを聞き、役割があり輝いていた。
・身内が認知症であることを周囲に公表することはハードルが高いようです。どうすれば公表しやすい地域になるのか。

１－④　えひめ認知症希望大使の委嘱

えひめ認知症希望大使の委嘱（令和6年10月1日）

高橋　弘子　さん	村上　マサ子　さん	坪北　浩次　さん

（令和6年度の主な活動）

・街頭活動に参加
・読売新聞に日々の生活等について記事掲載
・ピアサポート活動支援事業にピアサポーターとして参加
・愛媛県認知症施策市町連携会議にて講演　　等

1－⑤ ピアサポート活動支援事業の実施 （委託先：社会福祉法人慈光会）

1.開催日

①令和6年11月17日（日）10時～12時
②令和7年2月15日（土）午前（開催予定）

2.参加者数

①本人：12名、家族：18名

3.実際の相談内容等

【家族からの意見】

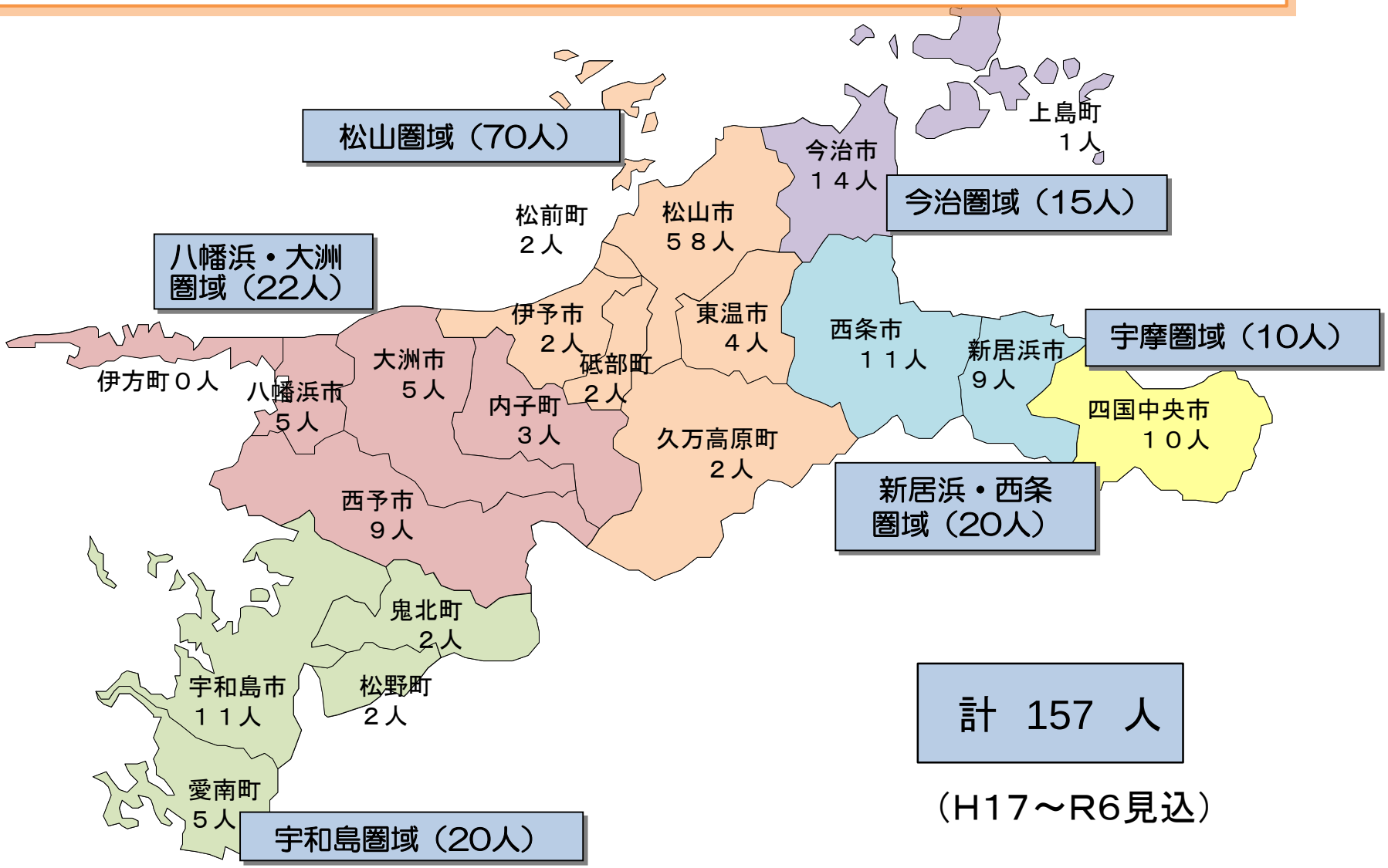
Q.今後の生活が不安、どう過ごしていこうか
A.できないことに目を向けるより、今できていることに目を向ける
Q.自宅にこもってしまう家族へのアプローチ方法を知りたい
A.声かけの仕方や連れ出し方を工夫する、外に絶対に出たくないと言えば強要はしない

【本人からの意見】

・認知症になっても自分のやりたいことは続けていきたい
・地元ではあまり居場所がないが、月１回こうやって同じ立場の人達と会って交流できることは楽しい

3　医療・ケア・介護サービス・介護者への支援

③認知症サポート医の養成状況



3　医療・ケア・介護サービス・介護者への支援

③認知症サポート医フォローアップ研修の実施

＜令和6年度（予定）＞

・日時：令和7年3月16日（日）10時～12時
・内容：「認知症の多様性に向き合う～個々の症状に応じた診療のアプローチ～」
　　講師　川崎医科大学　認知症学教室　教授　和田　健二　先生

④かかりつけ医認知症対応力向上研修の実施

＜令和6年度（予定）＞

・日時：令和7年3月16日（日）13時～16時30分
・内容：「かかりつけ医の役割について」
　　講師　医療法人滴水会　吉野病院　院長　仁志川　高雄　先生
　　「診療における実践について」
　　講師　愛媛大学大学院医学系研究科　老年・精神地域包括ケア学　教授　谷向　知　先生
　　「地域・生活における実践について」
　　講師　医療法人鶯友会　牧病院　院長　牧　徳彦　先生

3　医療・ケア・介護サービス・介護者への支援

⑤歯科医師・薬剤師・看護職員・病院勤務以外の看護師等に係る研修の実施

歯科医師

・日時：令和7年1月26日(日)9：30～15：00実施予定
・内容：・連携・制度
　　・認知症と心身のかかわり
　　・認知症高齢者と歯科

看護職員

・日時：令和6年9月18日(水)～20日(金)
・内容：「認知症に関する知識」
　　「認知症看護の実践対応力」
　　「体制構築・人材育成」
・講師：県内の認知症認定看護師
・修了者数：57名

薬剤師

・日時：令和6年8月25日(日)13：00～16：35
・内容：「認知症に関する基本知識-レカネマブで変わった診療-」
　　講師　医療法人和昌会　貞本病院　先制医療研究センター
　　センター長　久門　良明　先生
　　「認知症の人や家族を支えるかかりつけ薬剤師の役割」
　　「認知症の気づきと対応　薬局業務や多職種連携における実践」
　　「地域・生活における医療・介護・地域連携の実践」
　　講師　愛媛県薬剤師会、愛媛県長寿介護課職員
・修了者数：61名

病院勤務以外の看護師等

・日時：令和6年5月18日(土)9：20～12：00
　　令和6年10月19日(土)9：20～12：00
・内容：「基本的知識」
　　「地域における実践」
　　「社会資源等」
　　「演習・まとめ」
・講師：県内の認知症看護認定看護師
・修了者数：61名

３－⑩　認知症カフェの設置促進（交流研修会）

1.開催日

令和6年7月22日（月）　13時20分～16時

2.内容

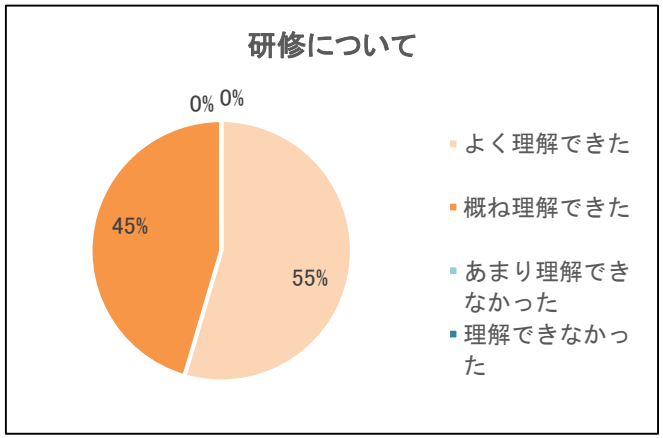
・講義「地域共生社会における認知症カフェの役割」
　講師：高知県立大学社会福祉学部　教授　矢吹　知之　氏
・取組報告「認知症カフェまんまる～地域住民と共につくるカフェ～」
・グループワーク

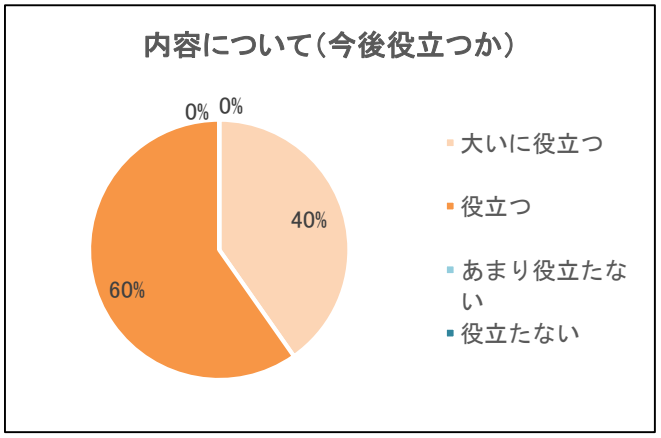
3.出席者

参加者：79名（市町・委託包括：58名、その他：21名）

3－⑩　認知症カフェの設置促進（交流研修会）

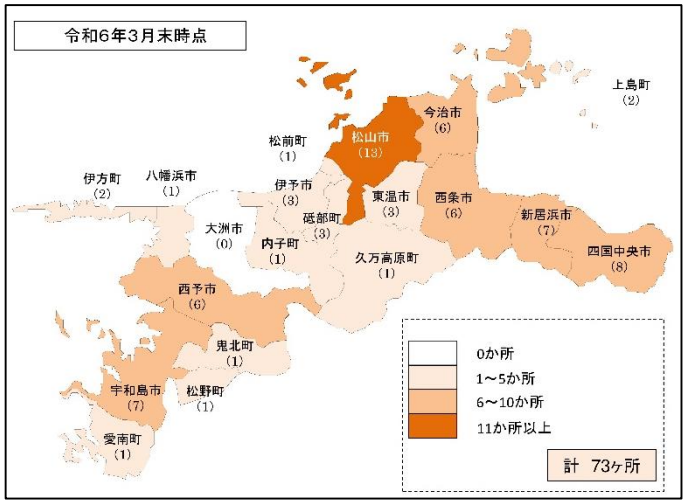
4.参加者からのアンケート結果



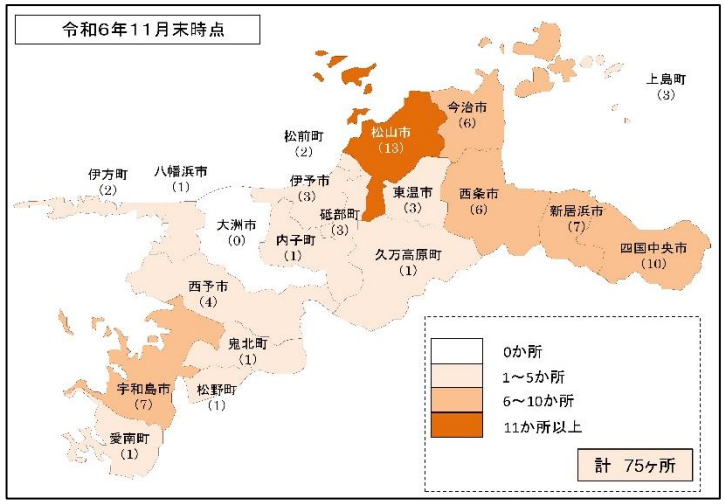


5.認知症カフェの設置状況

R6年3月末時点：19市町73か所設置



R6年11月末時点：19市町75か所設置



4－②　チームオレンジコーディネーター研修会の開催

1.開催日

令和6年10月8日（火）　13時～16時30分

2.内容

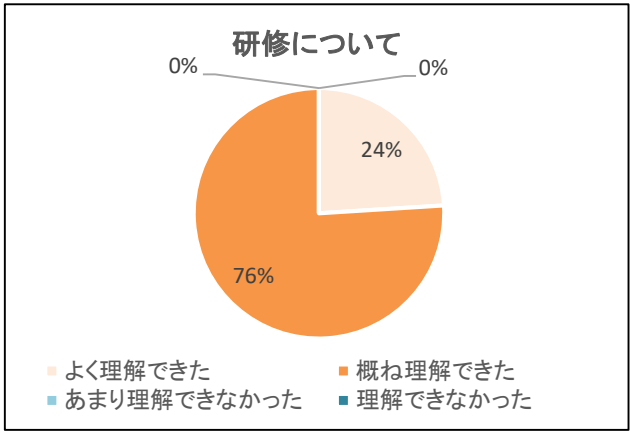
・認知症サポーター活動促進とチームオレンジ
・意思決定支援について
・チームオレンジとコーディネーター
・チームオレンジの立ち上げと活用方法
・ステップアップ講座の実施について
・事例から考える
・チームオレンジの実践に向けて

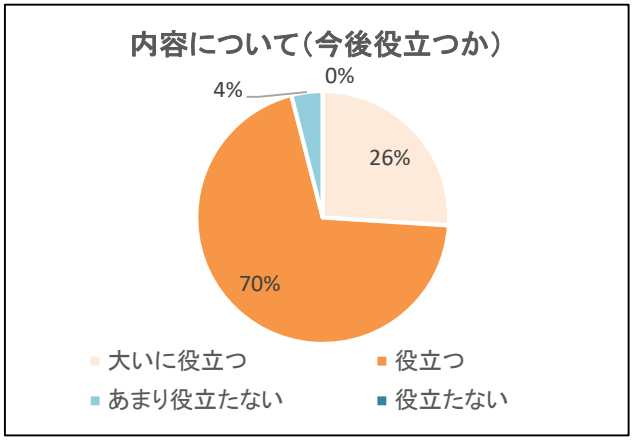
3.出席者

参加者：53名（市町・委託包括・社協から参加）

4ー②　チームオレンジコーディネーター研修会の開催

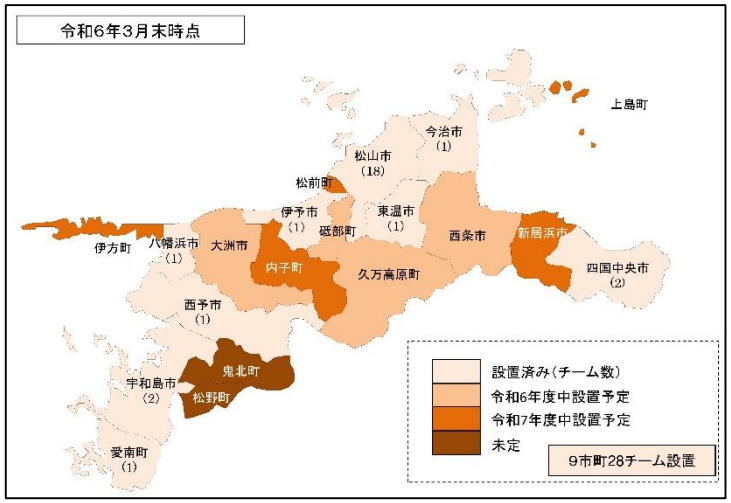
4.参加者からのアンケート結果



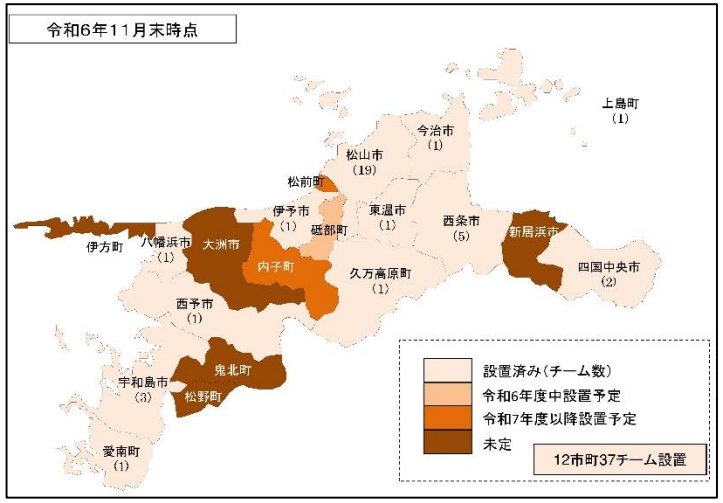


5.チームオレンジの設置状況

R6年3月末時点：9市町28チーム設置



R6年11月末時点：12市町37チーム設置



４－④　若年性認知症支援コーディネーターの活動実績
（委託先：社会福祉法人慈光会　令和６年12月末現在）

1.相談

・新規：12件
・内容：制度や社会資源について知りたい、にじいろのかい（若年性認知症交流会）に参加したい　など

2.セミナー

〇R6.11.1　愛媛県民文化会館　サブホール　参加者140名
・テーマ：認知症と就労
・内容：東京都多摩若年性認知症総合支援センター　来島　みのり　氏による講演　他
〇R7.3.15　テクノプラザ愛媛　テクノホールにて開催予定

3.事例検討会

・Zoomによる事例検討会を実施
・毎月1回開催、参加延べ人数は136名

4.若年性認知症交流会の開催（にじいろのかい）

・毎月１回集合方式による交流会を実施
・参加延べ人数451名（本人：109名、家族：145名、ボランティア：197名）